

国道4号「渋民バイパス」全線開通！

～全線開通により盛岡市中心部と県北地域の交通がスムーズに～



道路建設課

平成27年4月12日(日)、国土交通省が昭和61年度から整備を進めていた一般国道4号渋民バイパスが全線開通しました。

渋民バイパスは、平成16年度に2.5kmが部分開通していましたが、今回残りの3.1kmが開通し、5.6km全線の開通となりました。

●：主要渋滞箇所

当日は、国土交通省東北地方整備局長、知事、盛岡市長を始め、国会議員、県議会議員、市議会議員、関係団体、沿線住民の皆さまなど、多数の出席のもと開通式典が執り行われました。

知事挨拶



岩手河川国道事務所 事業経過報告



式典では、地域の声として、元玉山区長の工藤久徳様より、朝夕の渋滞や冬季降雪時に子供たちが危険な思いをして学校に通っていたのが解消されること、渋民バイパスにより近隣市町村との連携が大いに期待できるといったお話がありました。

また、子供たちや若い方々が地域に誇りと愛着を持つことが、地域振興の基本と話されました。

なお、今回開通区間の「啄木橋」・「ふるさと橋」・「姫神橋」の3橋は、地元の子供たちが命名しました。

テープカット・くす玉開き



開通記念パレード



現地式典では、渋民バイパス本線上にて、テープカット、くす玉開き、企業トラック等によるパレードが盛大に行われました。

また、会場では、ビッグサウンズ姫神、渋民中学校、巻堀中学校の皆さんのブラスバンド演奏が渋民バイパスの全線開通に華を添えました。

ブラスバンド演奏



渋民バイパスは、平成28年に開催される「2016 希望郷いわて国体・いわて大会」のアクセス向上にも大きく寄与します。国体のゼッケンを着けたそばっち・とぶっち・こくっちも駆け付け、大会の成功へ向け元気いっぱいPRしました。

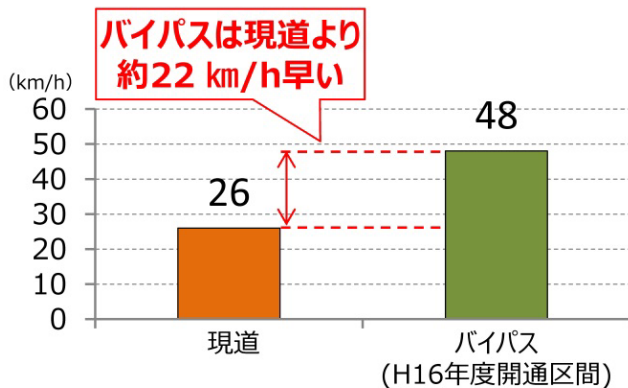
いわて国体PR パレードでは国体協賛車両も加わり、大会をアピールしました



【国道4号渋民バイパスの整備効果】

◆朝夕の交通混雑解消で快適通勤

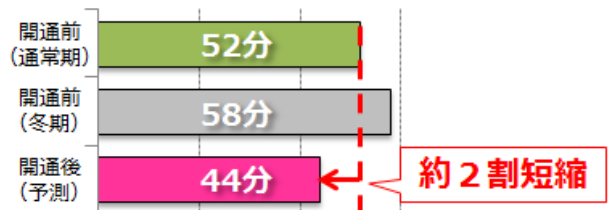
▼通勤時間帯の速度比較



資料：民間プローブデータ (H26.4~6平日、上下平均、7時台)

◆迅速・安定した救急輸送ルートを確認

▼岩手町から県立中央病院までの所要時間の変化

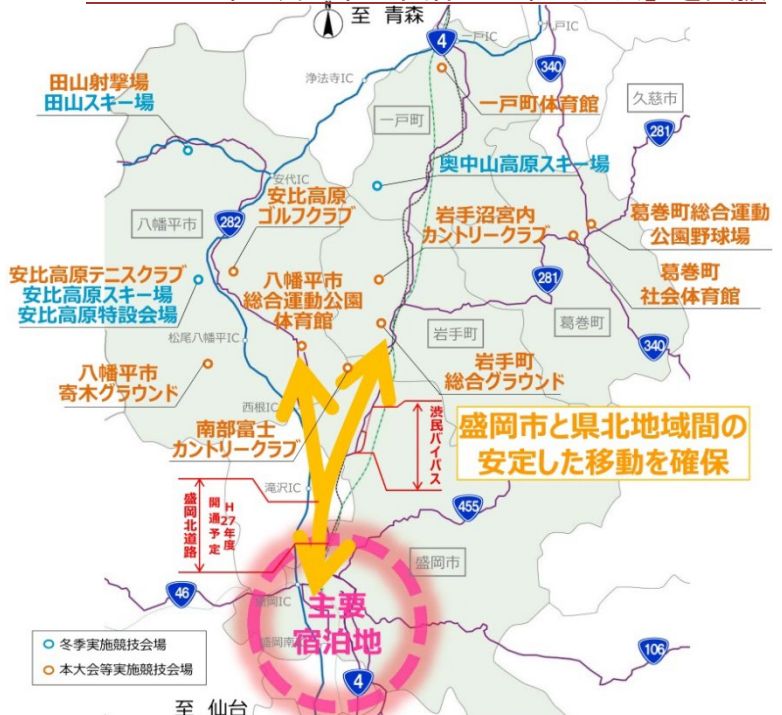


資料：民間プローブデータ (平日、上り)

- ・開通前 (通常期)：混雑時 (H26.4~H26.6)
- ・開通前 (冬期)：混雑時 (H25.12~H26.2)
- ・開通後 (予測)：非混雑時 (H26.4~H26.6)

※開通前は全て現道を通過、開通後は全てバイパスを通過 (開通後のバイパスは60km/h)

◆「2016 希望郷いわて国体・いわて大会」を支援



◆特産品の安定的輸送ルートの確保で

農業振興支援

夏秋キャベツの全国市町村別出荷量

順位	産地		出荷量 (千t)
	市町村	県	
1位	婦恋村	群馬県	198.5
2位	岩手町	岩手県	16.2
3位	南牧村	群馬県	9.7
4位	長野原町	群馬県	8.2
5位	佐久市	長野県	7.6

資料：H25作物統計調査